

(株)宏和が毎月お客様へお役立ち情報をお届けします。

コウワノ

MONTHLY NEWS LETTER Vol.78

コウワノ 3

Vol.78

発行者：株式会社宏和
所在地：〒577-0012 東大阪市長田東1-7-22 TEL 06-6789-2313

(株)宏和

クリアフォルダが 紙になりました

脱プラスチック (紙で作られたファイルです)

- SDGsで社会に貢献
- オンデマンド印刷で小ロットから作成可能
- 紙資料を入れたままりサイクル可能
- オリジナルフォルダも作成可能

製品ラインナップ

- 透かしなし
～ ホワイト～
- 1/4透かし
～ ホワイト・さくら・れもん・未晒～
- 片全面半透明
～ ホワイト・ブルー・グリーン～
- 抗菌タイプ(ホワイトのみ)
～ 透かしなし・1/4透かし～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとの関連項目



詳しくはお気軽に営業担当者へお問合せください



株式会社 宏和

Kowa Corporation

東大阪市長田東 1-7-22 TEL 06-6789-2313 FAX 06-6789-2339

<https://www.d-kowa.co.jp/>

<https://scanning.jp/>

オンデマンド印刷 会社案内、パンフレット、チラシ、名刺、カード、封筒、シール、伝票、表彰状
 冊子印刷 取扱説明書、カタログ、記念誌、広報誌、報告書、論文、自分史
 電子化業務 紙文書・紙図面スキャン(電子化)サービス、データエントリー(入力)、データコンバート
 CAD業務 CADデータ出力、CADデータ入力(トレース・設計)、電子納品データ作成
 コピー・製本 大判コピー、カラーコピー、各種製本、ラミネート、パネル・看板制作
 その他 人材派遣、人材紹介、マイクロ撮影、マイクロフィルムスキャン、WEB制作



オミクロン株に翻弄されながら年度末を迎えました。弊社もこの時期は繁忙期で、陽性者・濃厚接触者で人員が揃わないことは非常に辛い状況です。経済を回すことも大事なことです。営業も気を遣いながらにはありますが、なんとか乗り切っていきたいと考えています。

代表取締役 日笠宏昭

SDGsにも貢献する

環境にやさしい紙について



環境意識の高まりやSDGsの認知度上昇によって、紙の世界にも様々なものが出てきています。今回はそれらをまとめてみたいと思います。その前に紙の原料である木材を生み出す「森林」についての国際的な認証である「FSC認証」について記載します。

FSC認証



FSC認証とは、持続可能な森林活用・保全を目的として誕生した、「適切な森林管理」を認証する国際的な制度です。認証を受けた森林からの生産品による製品にはFSCロゴマークがつけられます。FSC認証制度を運営しているのは、ドイツのボンに本部を置く、FSC (Forest Stewardship Council: 森林管理協議会) です。環境団体、林業者、木材取引企業、先住民団体、地域林業組合などから構成される独立したNPO (非営利団体) で、FSCの活動に賛同し、適切な森林管理を広めることを誓った法人・個人が入会することができます。FSCの森林管理の審査基準には「10の原則と70の基準」があり、この基準で特筆すべきなのは、「森を守ること」だけにとどまらず、労働者や先住民の権利、地域社会との関係や文化など、広い視野に基づいて、最適な森林の在り方を考えたものになっています。FSC森林認証制度には2つの認証(森林管理の認証:FM認証、加工・流通過程の認証:CoC認証)があり、第三者機関が審査・認証します。

続きまして、環境にやさしい紙をまとめてみます。

FSC認証紙

上記のFSC認証を取得した森林で伐採された木材を使用した紙です。各製紙メーカーがFSC認証紙を生産していますので、印刷会社にFSC認証紙を使った印刷物を発注することができます。FSC認証紙を使うことにより、森林破壊に知らないうちに加担する、ということを防ぐことができ、森林資源を保護できるとされています。



間伐材紙

間伐材とは森林の成長過程で密集する立木を間引く間伐の過程で発生する木材のことです。間伐材を使用した間伐パルプを古紙パルプや新品のパルプに混ぜた用紙を間伐材紙といいます。供給者側でも、製紙用間伐チップの安定供給体制の実現にむけた取組が進みつつあります。



マーク例



バナナペーパー

今までは廃棄されるだけだったオーガニックバナナの茎から取った「バナナ繊維」を原料として使用し、古紙または森林認証パルプを加えて作られた「フェアトレード」の紙です。アフリカ南部にある国・ザンビアの村で繊維を取っています。この繊維を取るという仕事のおかげで、アフリカの女性たちに雇用が生まれ、子供たちが学校に行ったり、マラリアを予防するための蚊帳を買ったり、電気のない家にソーラーランプをつけたりすることができるようになりました。越前和紙の工場とアフリカのバナナ農家とのコラボで生まれ、人、森、野生動物を守る紙です。



※フェアトレード：直訳すると「公平・公正な貿易」。つまり、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」をいいます。

再生紙

古新聞や古雑誌などの古紙をほぐして繊維状にしたものをすき直して作った用紙です。資源や環境問題に少なからず貢献できる事から、近年は国や官公庁からも再生紙の使用が推奨されています。古紙パルプ100%と書かれている再生紙の場合は新品のパルプを混ぜずに製造していることを表します。ただし、古紙の配合率は高めれば環境に良いというわけではなく、カーボンニュートラルの観点のみからいうと古紙を漂白して新品同様の紙を作ろうとするのは、化石燃料による二酸化炭素の排出率が約2倍になるため環境に悪いといわれます。漂白をする過程で大量に二酸化炭素が発生するため白色度の高い古紙の方が環境にはよくありません。



非木材紙

非木材植物の中で、サトウキビから砂糖を製造する際に発生するサトウキビバガス、タケノコを採るための竹林を保全する目的で間引きする際に発生する余剰の竹、成長後刈り取りが必要になる枯れたアシ(ヨシ)など、発生する未利用の資源を未利用非木材バイオマスといい、これらの未利用資源を使用して作られた紙のことを非木材紙といいます。印刷用の用紙以外にも紙コップやトイレトペーパーなどにも利用されています。

マーク例



ストーンペーパー

石灰石を主原料とする台湾で開発された用紙で製造の過程で木材と水を使用せず、燃焼時の二酸化炭素の排出量が新品パルプの場合の約半分なのが特徴です。耐水性・筆記性・強度に優れ、独特の風合いがある用紙ですが、熱に弱く屋外の使用などでは8~9か月で紫外線により劣化分解をおこします。レーザー・トナー形式のコピー機には向いておらず、断裁時に刃を痛めやすいのも難点です。古紙リサイクルにまわせないこともあり、環境にやさしいかどうか賛否両論あります。